



2015年9月8日

各 位

会 社 名 株式会社 東芝
東京都港区芝浦1-1-1
代表者名 代表執行役社長 室町 正志
(コード番号: 6502 東、名)
問合せ先 広報・IR室長 長谷川 直人
Tel 03-3457-2100

(訂正)「平成25年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2013年1月31日に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、9月7日付「過年度決算の修正、2014年度決算の概要及び第176期有価証券報告書の提出並びに再発防止策の骨子等についてのお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線____を付して表示しております。

以 上

(訂正後)



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成25年1月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,972,765	△7.1	43,108	△11.5	53,533	—	21,791	—
24年3月期第3四半期	4,274,393	△6.5	48,717	△67.1	△10,844	—	△9,946	—

(注) 四半期包括利益 25年3月期第3四半期 77,918百万円 (-%) 24年3月期第3四半期 △70,670百万円 (-%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.15	5.15
24年3月期第3四半期	△2.35	△2.35

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	5,949,761	1,206,925	760,657	12.8	179.62
24年3月期	5,673,064	1,083,858	718,664	12.7	169.70

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100,000	1.7	260,000	126.3	190,000	209.3	110,000	—	25.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、6ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	4,237,602,026株	24年3月期	4,237,602,026株
② 期末自己株式数	2,741,989株	24年3月期	2,636,058株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	4,234,919,868株	24年3月期3Q	4,235,039,183株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（平成24年10月31日公表）から変更していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、6ページをご覧ください。

※ 平成25年3月期第3四半期連結会計期間の連結業績（平成24年10月1日～平成24年12月31日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,333,705	△6.2	12,874	30.9	42,337	—	24,343	—
24年3月期第3四半期	1,421,618	△8.9	9,838	△79.8	△9,049	—	△6,806	—

（注）四半期包括利益： 25年3月期第3四半期会計期間 124,769百万円（-%） 24年3月期第3四半期会計期間 6,811百万円（△62.7%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	5.75	5.75
24年3月期第3四半期	△1.61	△1.61

（注）連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
(3) 会計方針の変更	P. 6
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(5) セグメント情報	P. 12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2012年度第3四半期連結決算概要	補足-6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2012年度第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間)の状況について

① 第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間)の業績全般の状況

売上高	3兆9,728億円	(△3,016億円)
営業損益	431億円	(△56億円)
継続事業税引前損益	535億円	(+643億円)
当期純損益(※)	218億円	(+317億円)

() 内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※) 「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間。以下、当期)の世界経済は、米国は緩やかながら底堅い回復を見せていますが、欧州各国の財政の先行きに対する根強い不安に加え、中国、インド等をはじめとする新興経済地域においても成長鈍化が見られ、全体としては弱い回復にとどまっています。また、国内経済も、当期末にかけて円高の緩和が見られましたが、世界経済の減速を受け引き続き厳しい環境にあり、先行きについても世界経済の不確実性が景気の下振れリスクとして懸念されます。

こうした状況下、当社グループの売上高は、火力・水力発電システム、海外の原子力事業を中心とする電力関連事業、昇降機事業、医用システム事業等社会インフラ部門が好調だったものの、市場環境の悪化や当期としては円高が継続したこと等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になったことに加え、液晶ディスプレイ事業の譲渡の影響もあり、全体として前年同期比3,016億円減少し3兆9,728億円になりました。

営業損益は、社会インフラ部門が増益になったものの、電子デバイス部門、家庭電器部門が減益になった結果、全体として前年同期比56億円減少し431億円になりました。また、継続事業税引前損益は営業損益が減益だったものの、為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により大幅に増加した結果、前年同期比643億円増加の535億円になりました。この結果、当期純損益も大幅に増加し、前年同期比317億円増加の218億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高	営業損益
デジタルプロダクツ部門	10,539 (△2,368 : 82%)	△321 (△3)
電子デバイス部門	8,859 (△815 : 92%)	232 (△132)
社会インフラ部門	16,804 (+1,177 : 108%)	595 (+336)
家庭電器部門	4,317 (△92 : 98%)	1 (△66)
その他部門	2,313 (△1,419 : 62%)	△83 (△192)
セグメント間消去	△3,104	7
合計	39,728 (△3,016 : 93%)	431 (△56)

単位：億円、() 内 前年同期比較

(注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。

・ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、減益

流通・事務用機器事業が米国IBM社からの事業買収効果等により増収になったものの、テレビ等の映像事業は、国内市場のさらなる需要減等もあり大幅な減収になり、パソコン事業も減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が増収により増益になり、パソコン事業が改善しましたが、テレビ等の映像事業が国内における液晶テレビのさらなる需要減等の影響を受け、部門全体としては前年同期比で減益になりました。

<電子デバイス部門>：減収、減益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが増収になりました。一方、半導体では、メモリが第3四半期では販売数量の増加等により増収になったものの、上期における価格下落、生産調整による減産等の影響により減収になり、ディスクリート、システムLSIも需要減により減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、ストレージが増収により増益になり、システムLSIが高付加価値製品の割合の拡大等を通じて改善したものの、メモリが上期における価格下落の影響等により前年同期比では減益になりました。この結果、部門全体としては減益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、海外での原子力事業の増収等、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が国内、新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として増収になりました。

損益面では、円高の影響等があったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増収により増益になるなど、部門全体として増益になりました。

<家庭電器部門>：減収、減益

照明事業がLED照明を中心に増収になり、空調事業も海外において増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売が回復途上にあるため白物家電事業が前年同期比で減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりました。

<その他部門>：減収、悪化

2012年3月に液晶ディスプレイ事業を営む子会社であった東芝モバイルディスプレイ(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として減収、悪化になりました。

(2) 2012年度第3四半期(2012年10月から同年12月まで)の状況について

① 第3四半期(2012年10月から12月まで)の業績全般の状況

売上高	1兆3,337億円	(△879億円)
営業損益	129億円	(+31億円)
継続事業税引前損益	423億円	(+513億円)
当期純損益	244億円	(+312億円)

() 内 前年同期比較

第3四半期(2012年10月から12月まで。以下、当四半期)の売上高は、家庭電器部門が増収になったものの、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門を中心に減収になったことに加え、液晶ディスプレイ事業の譲渡の影響もあり、全体として前年同期比879億円減少し1兆3,337億円になりました。一方、営業損益は、デジタルプロダクツ部門が悪化したものの、電子デバイス部門の大幅な増益に加え、社会インフラ部門も増益になり、全体として前年同期比31億円増加し129億円になりました。継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により大幅に増加し、前年同期比513億円増加の423億円になりました。この結果、当期純損益も大幅に増加し、前年同期比312億円増加の244億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	3,728	(△580 : 87%)	△149	(△108)
電子デバイス部門	3,080	(+5 : 100%)	146	(+115)
社会インフラ部門	5,390	(△97 : 98%)	151	(+82)
家庭電器部門	1,400	(+57 : 104%)	△12	(△20)
その他部門	725	(△449 : 62%)	△20	(△51)
セグメント間消去	△986		13	
合計	13,337	(△879 : 94%)	129	(+31)

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：減収、悪化

流通・事務用機器事業が米国IBM社からの事業買収効果等により増収になったものの、テレビ等の映像事業は大幅な減収になり、パソコン事業も減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が増益になったものの、パソコン事業、映像事業が悪化したことにより、部門全体として前年同期に比べ悪化しました。

<電子デバイス部門>：売上高横ばい、増益

セミコンダクター&ストレージ事業において、システムLSI、ストレージが需要減により減収になったものの、メモリが販売数量の増加により増収になったこと等により、部門全体として売上高はほぼ横ばいになりました。

損益面では、メモリが高付加価値製品の割合を拡大したこと等により増益になったこと等により、部門全体としては前年同期比で増益になりました。

<社会インフラ部門>：減収、増益

昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により増収になり、医用システム事業も直販・サービス分野において好調だったものの、国内での原子力事業等が減収になった結果、部門全体として売上高は減収になりました。

損益面では、火力・水力発電システムが高い利益水準を確保したことに加え、送变电の好調、昇降機事業、医用システム事業の増収による増益等により、部門全体としては増益になりました。

<家庭電器部門>：増収、悪化

白物家電事業が洗濯機を中心に、照明事業がLED照明を中心にそれぞれ増収になった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、白物家電事業におけるエアコンの販売減少等の影響を受け、部門全体としては悪化しました。

<その他部門>：減収、悪化

(注) ・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

- ・モバイル放送(株)、携帯電話事業及び光学ドライブ事業は、Accounting Standards Codification (以下「ASC」といいます。) 205-20「財務諸表の表示－非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの四半期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。これに伴い、一部の数値を組み替えて表示しています。
- ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
- ・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。
- ・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

- ・総資産は、2012年3月末に比べ2,767億円増加し、5兆9,461億円になりました。
- ・株主資本は、当期純利益の大幅な増加に加え、為替が円安傾向に推移したこと等によりその他の包括損益累計額が増加したため、2012年3月末に比べ420億円増加し、7,607億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、社会インフラ部門の受注増加に伴う資金需要の増加、将来の成長のための戦略的投資等により、2012年3月末に比べ3,034億円増加し、1兆5,392億円になりました。
- ・この結果、2012年12月末の株主資本比率は2012年3月末に比べ0.1ポイント改善し、12.8%になりました。D/Eレシオ(有利子負債/株主資本)は2012年3月末に比べ30ポイント増加し、203%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△2,589億円(前年同期比±167億円)となりました。これは当期純損益が大幅に増加したものの、運転資金が前年同期と比べ増加したこと等により営業キャッシュ・フローが減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2012年10月31日公表）から変更していません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第3四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2012年度第3四半期末 (2012年12月31日現在) (A)	2011年度末 (2012年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>3,137,250</u>	<u>2,995,064</u>	<u>142,186</u>
現金及び現金同等物	217,905	214,305	3,600
受取手形及び売掛金	<u>1,161,423</u>	<u>1,296,862</u>	<u>△135,439</u>
棚卸資産	<u>1,102,063</u>	854,297	<u>247,766</u>
その他の流動資産	<u>655,859</u>	<u>629,600</u>	<u>26,259</u>
長期受取債権	30,353	49,164	△18,811
投資等	635,661	<u>651,025</u>	<u>△15,364</u>
有形固定資産	<u>784,966</u>	<u>781,670</u>	<u>3,296</u>
その他の資産	<u>1,361,531</u>	<u>1,196,141</u>	<u>165,390</u>
資産計	<u>5,949,761</u>	<u>5,673,064</u>	<u>276,697</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,864,409</u>	<u>2,738,435</u>	<u>125,974</u>
短期借入金	598,652	326,141	272,511
支払手形及び買掛金	<u>1,143,855</u>	<u>1,290,902</u>	<u>△147,047</u>
その他の流動負債	<u>1,121,902</u>	<u>1,121,392</u>	<u>510</u>
未払退職及び年金費用	759,736	779,414	△19,678
長期借入金及びその他の固定負債	<u>1,118,691</u>	<u>1,071,357</u>	<u>47,334</u>
資本	<u>1,206,925</u>	<u>1,083,858</u>	<u>123,067</u>
株主資本	<u>760,657</u>	<u>718,664</u>	<u>41,993</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>394,767</u>	<u>396,789</u>	<u>△2,022</u>
利益剰余金	<u>436,936</u>	<u>449,023</u>	<u>△12,087</u>
その他の包括損失累計額	<u>△509,424</u>	<u>△565,551</u>	<u>56,127</u>
自己株式	△1,523	△1,498	△25
非支配持分	<u>446,268</u>	<u>365,194</u>	<u>81,074</u>
負債・資本計	<u>5,949,761</u>	<u>5,673,064</u>	<u>276,697</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	59,071	57,093	1,978
外貨換算調整額	<u>△241,783</u>	<u>△283,834</u>	<u>42,051</u>
年金負債調整額	△322,572	△338,348	15,776
未実現デリバティブ評価損益	△4,140	△462	△3,678
借入金・社債残高	1,539,222	1,235,761	303,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>3,972,765</u>	<u>4,274,393</u>	<u>△301,628</u>	93%
売上原価	<u>3,045,868</u>	<u>3,296,160</u>	<u>△250,292</u>	92
売上総利益	<u>926,897</u>	<u>978,233</u>	<u>△51,336</u>	<u>95</u>
%	<u>23.3</u>	<u>22.9</u>	<u>0.4</u>	
販売費及び一般管理費	<u>883,789</u>	<u>929,516</u>	<u>△45,727</u>	95
営業損益	<u>43,108</u>	<u>48,717</u>	<u>△5,609</u>	<u>88</u>
%	<u>1.1</u>	<u>1.1</u>	<u>0.0</u>	
営業外収益	<u>88,665</u>	<u>50,842</u>	<u>37,823</u>	<u>174</u>
受取利子	<u>2,766</u>	<u>3,003</u>	<u>△237</u>	<u>92</u>
受取配当金	4,779	3,740	1,039	128
雑収入	<u>81,120</u>	<u>44,099</u>	<u>37,021</u>	<u>184</u>
営業外費用	<u>78,240</u>	<u>110,403</u>	<u>△32,163</u>	<u>71</u>
支払利子	<u>24,264</u>	22,276	<u>1,988</u>	109
雑損失	<u>53,976</u>	<u>88,127</u>	<u>△34,151</u>	<u>61</u>
営業外損益	<u>10,425</u>	<u>△59,561</u>	<u>69,986</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>53,533</u>	<u>△10,844</u>	<u>64,377</u>	<u>—</u>
%	<u>1.3</u>	<u>△0.3</u>	<u>1.6</u>	
法人税等	<u>16,595</u>	<u>△4,642</u>	<u>21,237</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>36,938</u>	<u>△6,202</u>	<u>43,140</u>	<u>—</u>
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△3,162</u>	<u>△338</u>	<u>△2,824</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>33,776</u>	<u>△6,540</u>	<u>40,316</u>	<u>—</u>
非支配持分帰属損益(控除)	<u>11,985</u>	<u>3,406</u>	<u>8,579</u>	<u>352</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>21,791</u>	<u>△9,946</u>	<u>31,737</u>	<u>—</u>
%	<u>0.5</u>	<u>△0.2</u>	<u>0.7</u>	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度第3四半期 (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度第3四半期 (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,333,705</u>	<u>1,421,618</u>	<u>△87,913</u>	94%
売上原価	<u>1,026,922</u>	<u>1,104,281</u>	<u>△77,359</u>	<u>93</u>
売上総利益	<u>306,783</u>	<u>317,337</u>	<u>△10,554</u>	<u>97</u>
%	<u>23.0</u>	<u>22.3</u>	<u>0.7</u>	
販売費及び一般管理費	<u>293,909</u>	<u>307,499</u>	<u>△13,590</u>	96
営業損益	<u>12,874</u>	<u>9,838</u>	<u>3,036</u>	<u>131</u>
%	<u>1.0</u>	<u>0.7</u>	<u>0.3</u>	
営業外収益	<u>46,433</u>	<u>14,604</u>	<u>31,829</u>	<u>318</u>
受取利子	<u>534</u>	<u>1,005</u>	<u>△471</u>	<u>53</u>
受取配当金	2,741	1,014	1,727	270
雑収入	<u>43,158</u>	<u>12,585</u>	<u>30,573</u>	<u>343</u>
営業外費用	<u>16,970</u>	<u>33,491</u>	<u>△16,521</u>	<u>51</u>
支払利子	<u>7,774</u>	7,934	<u>△160</u>	98
雑損失	<u>9,196</u>	<u>25,557</u>	<u>△16,361</u>	<u>36</u>
営業外損益	<u>29,463</u>	<u>△18,887</u>	<u>48,350</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>42,337</u>	<u>△9,049</u>	<u>51,386</u>	—
%	<u>3.2</u>	<u>△0.6</u>	<u>3.8</u>	
法人税等	<u>13,124</u>	<u>△3,981</u>	<u>17,105</u>	—
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>29,213</u>	<u>△5,068</u>	<u>34,281</u>	—
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>△1,749</u>	<u>△501</u>	<u>△1,248</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>27,464</u>	<u>△5,569</u>	<u>33,033</u>	—
非支配持分帰属損益 (控除)	<u>3,121</u>	<u>1,237</u>	<u>1,884</u>	<u>252</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>24,343</u>	<u>△6,806</u>	<u>31,149</u>	—
%	<u>1.8</u>	<u>△0.5</u>	<u>2.3</u>	

比較連結包括損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	33,776	△6,540	40,316	-%
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	4,485	△19,946	24,431	-
外貨換算調整額	63,159	△73,238	136,397	-
年金負債調整額	15,451	13,329	2,122	116
未実現デリバティブ評価損益	△3,872	172	△4,044	-
その他の包括損益合計	79,223	△79,683	158,906	-
非支配持分控除前四半期包括損益	112,999	△86,223	199,222	-
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	35,081	△15,553	50,634	-
当社株主に帰属する四半期包括損益	77,918	△70,670	148,588	-

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度第3四半期 (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度第3四半期 (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	27,464	△5,569	33,033	-%
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	15,604	5,790	9,814	269
外貨換算調整額	118,959	4,555	114,404	-
年金負債調整額	4,098	4,626	△528	89
未実現デリバティブ評価損益	△3,382	831	△4,213	-
その他の包括損益合計	135,279	15,802	119,477	856
非支配持分控除前四半期包括損益	162,743	10,233	152,510	-
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	37,974	3,422	34,552	-
当社株主に帰属する四半期包括損益	124,769	6,811	117,958	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	33,776	△6,540	40,316
減価償却費	145,776	174,950	△29,174
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	△6,262	△6,341	79
受取債権の増減	177,952	60,249	117,703
棚卸資産の増減	△206,577	△121,957	△84,620
支払債務の増減	△190,780	12,709	△203,489
その他	△62,760	△92,825	30,065
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	△142,651	26,785	△169,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	△108,875	20,245	△129,120
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	68,559	73,803	△5,244
2. 有形固定資産の購入	△204,157	△213,121	8,964
3. 無形資産の購入	△19,448	△29,157	9,709
4. 投資有価証券の購入	△4,448	△4,970	522
5. 関連会社に対する投資等の増減	19,761	16,725	3,036
6. その他	△10,288	△139,191	128,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△150,021	△295,911	145,890
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△258,896	△275,666	16,770
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	159,208	41,695	117,513
2. 長期借入金の返済	△149,181	△134,513	△14,668
3. 短期借入金の増減	280,062	389,435	△109,373
4. 配当金の支払	△37,834	△34,496	△3,338
5. その他	1,878	458	1,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	254,133	262,579	△8,446
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	8,363	△12,352	20,715
V 現金及び現金同等物純増減額	3,600	△25,439	29,039
VI 現金及び現金同等物期首残高	214,305	258,840	△44,535
VII 現金及び現金同等物期末残高	217,905	233,401	△15,496

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2012年度9ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度9ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>1,053,919</u> (25)	<u>1,290,756</u> (28)	<u>△236,837</u> (△3)	82%
	電子デバイス	<u>885,854</u> (21)	<u>967,361</u> (21)	<u>△81,507</u> (-)	92
	社会インフラ	<u>1,680,352</u> (39)	<u>1,562,709</u> (34)	<u>117,643</u> (5)	108
	家庭電器	431,749 (10)	440,908 (9)	△9,159 (1)	98
	その他	<u>231,315</u> (5)	<u>373,204</u> (8)	<u>△141,889</u> (△3)	62
	計	<u>4,283,189</u> (100)	<u>4,634,938</u> (100)	<u>△351,749</u>	92
	消去	<u>△310,424</u>	<u>△360,545</u>	<u>50,121</u>	-
連結	<u>3,972,765</u>	<u>4,274,393</u>	<u>△301,628</u>	93	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△32,055</u>	<u>△31,821</u>	<u>△234</u>	-
	電子デバイス	<u>23,156</u>	<u>36,367</u>	<u>△13,211</u>	64
	社会インフラ	<u>59,476</u>	<u>25,875</u>	<u>33,601</u>	230
	家庭電器	100	6,735	△6,635	1
	その他	<u>△8,259</u>	<u>10,925</u>	<u>△19,184</u>	-
	計	<u>42,418</u>	<u>48,081</u>	<u>△5,663</u>	88
	消去	690	636	54	-
連結	<u>43,108</u>	<u>48,717</u>	<u>△5,609</u>	88	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2012年度第3四半期(A) (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度第3四半期(B) (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>372,843</u> (26)	<u>430,848</u> (28)	<u>△58,005</u> (△2)	87%
	電子デバイス	<u>307,977</u> (21)	<u>307,473</u> (20)	<u>504</u> (1)	<u>100</u>
	社会インフラ	<u>538,911</u> (38)	<u>548,692</u> (36)	<u>△9,781</u> (2)	<u>98</u>
	家庭電器	<u>140,030</u> (10)	<u>134,349</u> (9)	<u>5,681</u> (1)	104
	その他	<u>72,503</u> (5)	<u>117,371</u> (7)	<u>△44,868</u> (△2)	62
	計	<u>1,432,264</u> (100)	<u>1,538,733</u> (100)	<u>△106,469</u>	93
	消去	<u>△98,559</u>	<u>△117,115</u>	<u>18,556</u>	—
連結	<u>1,333,705</u>	<u>1,421,618</u>	<u>△87,913</u>	94	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△14,894</u>	<u>△4,143</u>	<u>△10,751</u>	—
	電子デバイス	<u>14,573</u>	<u>3,064</u>	<u>11,509</u>	<u>476</u>
	社会インフラ	<u>15,089</u>	<u>6,917</u>	<u>8,172</u>	<u>218</u>
	家庭電器	<u>△1,150</u>	<u>833</u>	<u>△1,983</u>	—
	その他	<u>△1,981</u>	<u>3,104</u>	<u>△5,085</u>	—
	計	<u>11,637</u>	<u>9,775</u>	<u>1,862</u>	<u>119</u>
	消去	<u>1,237</u>	<u>63</u>	<u>1,174</u>	—
連結	<u>12,874</u>	<u>9,838</u>	<u>3,036</u>	<u>131</u>	

(注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。

2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

3. 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

4. 2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。

5. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度9ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>714,369</u> (18)	<u>796,861</u> (19)	<u>△82,492</u> (△1)	<u>90%</u>
北米	<u>748,919</u> (19)	<u>826,000</u> (19)	<u>△77,081</u> (-)	91
欧州	<u>505,676</u> (12)	<u>533,722</u> (12)	<u>△28,046</u> (-)	95
その他	226,740 (6)	215,088 (5)	11,652 (1)	105
海外売上高	<u>2,195,704</u> (55)	<u>2,371,671</u> (55)	<u>△175,967</u> (-)	<u>93</u>
連結売上高	<u>3,972,765</u> (100)	<u>4,274,393</u> (100)	<u>△301,628</u>	93

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度第3四半期(A) (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度第3四半期(B) (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>232,050</u> (17)	<u>248,794</u> (17)	<u>△16,744</u> (-)	<u>93%</u>
北米	<u>280,017</u> (21)	<u>283,768</u> (20)	<u>△3,751</u> (1)	<u>99</u>
欧州	<u>181,165</u> (14)	<u>195,060</u> (14)	<u>△13,895</u> (-)	93
その他	73,269 (5)	73,273 (5)	△4 (-)	100
海外売上高	<u>766,501</u> (57)	<u>800,895</u> (56)	<u>△34,394</u> (1)	96
連結売上高	<u>1,333,705</u> (100)	<u>1,421,618</u> (100)	<u>△87,913</u>	94

(注) 1. 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

2. 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点においての経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

6. 補足資料

2013年1月31日

2012年度第3四半期連結決算 補足資料(1) 決算概要

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高		<u>45,737</u>	<u>42,744</u>	<u>39,728</u>	<u>62,640</u>	<u>59,964</u>	61,000	61,000
	前年同期比	105%	93%	93%	102%	<u>96%</u>	<u>102%</u>	<u>102%</u>
営業損益		<u>1,482</u>	<u>487</u>	<u>431</u>	<u>2,445</u>	<u>1,149</u>	2,600	2,600
継続事業税引前損益		<u>963</u>	<u>-108</u>	<u>535</u>	<u>2,018</u>	<u>614</u>	1,900	1,900
当社株主に帰属する当期純損益		<u>468</u>	<u>-99</u>	<u>218</u>	<u>1,583</u>	<u>32</u>	1,100	1,100
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>11.05円</u>	<u>-2.35円</u>	<u>5.15円</u>	<u>37.38円</u>	<u>-0.75円</u>	25.97円	25.97円
	希薄化後	<u>10.61円</u>	<u>-2.35円</u>	<u>5.15円</u>	<u>35.90円</u>	<u>-0.74円</u>	25.97円	25.97円
為替換算レート	(円/ドル)	87	79	80	86	79	76	85
	(円/ユーロ)	114	112	102	113	110	102	110

(注) ・2012年度10月公表の為替換算レートは、下期の見込レートです。

・2012年度今回見直しの為替換算レートは、第4四半期の見込レートです。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	<u>15,100</u>	<u>12,907</u>	<u>10,539</u>	<u>19,136</u>	<u>16,636</u>	15,400	15,400
	営業損益	<u>333</u>	<u>-318</u>	<u>-321</u>	<u>359</u>	<u>-394</u>	50	50
	(%)	<u>2.2%</u>	<u>-2.5%</u>	<u>-3.0%</u>	<u>1.9%</u>	<u>-2.4%</u>	0.3%	0.3%
電子デバイス	売上高	<u>10,588</u>	<u>9,674</u>	<u>8,859</u>	<u>14,205</u>	<u>14,368</u>	13,200	13,200
	営業損益	<u>632</u>	<u>364</u>	<u>232</u>	<u>589</u>	<u>142</u>	800	800
	(%)	<u>6.0%</u>	<u>3.8%</u>	<u>2.6%</u>	<u>4.1%</u>	<u>1.0%</u>	6.1%	6.1%
社会インフラ	売上高	<u>15,067</u>	<u>15,627</u>	<u>16,804</u>	<u>22,707</u>	<u>24,124</u>	27,100	27,100
	営業損益	<u>380</u>	<u>259</u>	<u>595</u>	<u>1,277</u>	<u>1,152</u>	1,800	1,800
	(%)	<u>2.5%</u>	<u>1.7%</u>	<u>3.5%</u>	5.6%	<u>4.8%</u>	6.6%	6.6%
家庭電器	売上高	4,463	4,409	4,317	<u>5,998</u>	<u>5,767</u>	6,500	6,500
	営業損益	<u>39</u>	<u>67</u>	<u>1</u>	<u>89</u>	57	100	100
	(%)	0.9%	1.5%	<u>0.0%</u>	1.5%	1.0%	1.5%	1.5%
その他	売上高	4,101	<u>3,732</u>	2,313	5,446	<u>4,005</u>	3,300	3,300
	営業損益	<u>86</u>	<u>109</u>	<u>-83</u>	<u>121</u>	<u>176</u>	-100	-100
	(%)	<u>2.1%</u>	<u>2.9%</u>	<u>-3.6%</u>	<u>2.2%</u>	<u>4.4%</u>	-3.0%	-3.0%
小計	売上高	<u>49,319</u>	<u>46,349</u>	<u>42,832</u>	<u>67,492</u>	<u>64,900</u>	65,500	65,500
	営業損益	<u>1,470</u>	<u>481</u>	<u>424</u>	<u>2,435</u>	<u>1,133</u>	2,650	2,650
消去	売上高	-3,582	<u>-3,605</u>	<u>-3,104</u>	-4,852	<u>-4,936</u>	-4,500	-4,500
	営業損益	12	<u>6</u>	<u>7</u>	11	<u>16</u>	-50	-50
合計	売上高	<u>45,737</u>	<u>42,744</u>	<u>39,728</u>	<u>62,640</u>	<u>59,964</u>	61,000	61,000
	営業損益	<u>1,482</u>	<u>487</u>	<u>431</u>	<u>2,446</u>	<u>1,149</u>	2,600	2,600
	(%)	<u>3.2%</u>	<u>1.1%</u>	<u>1.1%</u>	<u>3.9%</u>	<u>1.9%</u>	4.3%	4.3%

- (注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。
・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期	
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度
アジア	8,584	7,969	7,144	11,532	10,710
構成比	34%	34%	33%	34%	33%
北米	8,610	8,260	7,489	11,471	11,259
構成比	34%	35%	34%	34%	35%
欧州	6,450	5,337	5,057	8,146	7,323
構成比	25%	22%	23%	24%	23%
その他	1,774	2,151	2,267	2,911	2,930
構成比	7%	9%	10%	8%	9%
合計	25,418	23,717	21,957	34,060	32,222
海外売上高比率	56%	55%	55%	54%	54%

(注) 連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(4) セグメント別設備投資(発注ベース)・投融資

(単位：億円)

	通期			
	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	135	128	180	180
前年同期比	114%	95%	140%	140%
電子デバイス	1,896	1,461	1,400	1,400
前年同期比	238%	77%	96%	96%
社会インフラ	671	687	800	800
前年同期比	82%	102%	117%	117%
家庭電器	139	185	200	200
前年同期比	136%	133%	108%	108%
その他	485	258	420	420
前年同期比	138%	53%	163%	163%
設備投資合計	3,326	2,719	3,000	3,000
前年同期比	159%	82%	110%	110%
投融資合計	270	1,645	—	—
前年同期比	69%	609%	—	—
設備投資・投融資合計	3,596	4,364	—	—
前年同期比	145%	121%	—	—

(注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

・当期を含めた3年間の累計(2012年度から2014年度)で、設備投資・投融資の合計は1兆3,700億円を計画しています。

・連結財務諸表の訂正に伴い、非継続となった事業について、一部の数値を組み替えて表示しています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
減価償却費		<u>1,818</u>	<u>1,744</u>	<u>1,452</u>	<u>2,491</u>	<u>2,422</u>	2,200	2,200
	前年同期比	85%	96%	<u>83%</u>	<u>86%</u>	<u>97%</u>	<u>91%</u>	<u>91%</u>
研究開発費		<u>2,326</u>	<u>2,309</u>	<u>2,120</u>	<u>3,188</u>	<u>3,194</u>	3,400	3,400
	前年同期比	99%	99%	<u>92%</u>	103%	100%	106%	106%

(6) パソコン売上高・営業損益

(単位: 億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高		<u>7,200</u>	<u>6,174</u>	<u>5,212</u>	<u>9,191</u>	<u>8,222</u>	7,380	7,380
	前年同期比	<u>112%</u>	86%	84%	103%	<u>89%</u>	90%	90%
営業損益		<u>169</u>	<u>-147</u>	<u>-41</u>	<u>238</u>	<u>-100</u>	100	100

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位: 億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高	ディスクリット	1,486	1,305	1,119	1,962	1,682	1,550	1,550
	システムL S I	2,535	2,002	1,641	3,352	2,625	2,400	2,400
	メモリ	4,452	3,933	3,560	6,081	5,495	4,600	4,600
	セミコンダクター計	8,473	7,240	6,320	11,395	9,802	8,550	8,550
	ストレージ	2,629	2,738	2,912	3,387	3,959	4,200	4,200
営業損益		<u>565</u>	<u>361</u>	<u>232</u>	<u>474</u>	<u>44</u>	820	820
設備投資 (発注ベース)		-	-	-	1,890	1,460	1,400	1,400

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位: 億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高		<u>10,694</u>	<u>11,118</u>	<u>11,953</u>	<u>16,418</u>	<u>17,436</u>	19,350	19,350
	前年同期比	98%	104%	108%	101%	106%	111%	111%
営業損益		-	-	-	<u>891</u>	<u>842</u>	1,270	1,270

(注) ・上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社 (ウェスチングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高	2,335	<u>2,348</u>	2,515	<u>3,373</u>	3,508	3,920	3,920
前年同期比	<u>100%</u>	<u>101%</u>	<u>107%</u>	97%	104%	112%	112%
営業損益	—	—	—	<u>181</u>	<u>149</u>	260	260

2013年 1 月 31 日

株式会社 東芝

2012年度第 3 四半期連結決算概要

1. 第 3 四半期連結累計期間業績 (12月31日に終了した 9 ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度 9 ヶ月通算 (A)	2011年度 9 ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	39,728	42,744	△3,016	93%
営業損益	431	487	△56	88%
継続事業税引前四半期純損益	535	△108	643	二
当社株主に帰属する四半期純損益	218	△99	317	二
基本的 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円15銭	△2円35銭	7円50銭	—
希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円15銭	△2円35銭	7円50銭	—

2. 第 3 四半期連結会計期間業績 (12月31日に終了した 3 ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度第 3 四半期 (A)	2011年度第 3 四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	13,337	14,216	△879	94%
営業損益	129	98	31	131%
継続事業税引前四半期純損益	423	△90	513	—
当社株主に帰属する四半期純損益	244	△68	312	—
基本的 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円75銭	△1円61銭	7円36銭	—
希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	5円75銭	△1円61銭	7円36銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は588社となっています。

(訂正前)



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕（連結）

平成25年1月31日

上場会社名 株式会社 東芝 上場取引所 東 大 名
 コード番号 6502 URL <http://www.toshiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 佐々木 則夫
 問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 長谷川 直人 TEL 03-3457-2100
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績（平成24年4月1日～平成24年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	4,042,960	△7.1	98,265	12.1	91,043	241.6	54,521	517.3
24年3月期第3四半期	4,353,868	△6.8	87,630	△38.4	26,653	△69.7	8,832	△78.0

(注) 四半期包括利益 25年3月期第3四半期 111,647百万円 (-%) 24年3月期第3四半期 △53,753百万円 (-%)

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	12.87	12.87
24年3月期第3四半期	2.09	2.05

(注) 平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計 (純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	6,014,741	1,383,887	939,200	15.6	221.78
24年3月期	5,752,737	1,230,211	863,481	15.0	203.89

(注) 平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
25年3月期	—	4.00	—		
25年3月期（予想）				—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		継続事業税引前 当期純利益		当社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属 する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,100,000	△0.0	260,000	28.3	190,000	30.5	110,000	57.0	25.97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用： 有
詳細は、6 ページ「4. その他」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

② ①以外の会計方針の変更： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年3月期3Q	4,237,602,026株	24年3月期	4,237,602,026株
② 期末自己株式数	2,741,989株	24年3月期	2,636,058株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	4,234,919,868株	24年3月期3Q	4,235,039,183株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

期末における配当予想については現時点で未定のため開示しておりません。配当予想額については決定次第、開示いたします。

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（平成24年10月31日公表）から変更していません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、6 ページをご覧ください。

※ 平成25年3月期第3四半期連結会計期間の連結業績（平成24年10月1日～平成24年12月31日）

連結経営成績（3ヶ月）

（%表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		継続事業税引前 四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	1,357,050	△5.9	29,290	237.9	48,029	—	29,324	—
24年3月期第3四半期	1,441,386	△9.3	8,668	△76.9	△11,544	—	△11,505	—

（注）四半期包括利益： 25年3月期第3四半期会計期間 131,957百万円（-%） 24年3月期第3四半期会計期間 2,164百万円（△81.0%）

	1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.92	6.92
24年3月期第3四半期	△2.72	△2.72

（注）平成23年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、平成24年3月期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

目 次

1. 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
2. 連結財政状態に関する定性的情報	P. 5
3. 連結業績予想に関する定性的情報	P. 6
4. その他	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 6
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	P. 6
(3) 会計方針の変更	P. 6
5. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 7
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 11
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 12
(5) セグメント情報	P. 12
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 15
6. 補足資料	
(1) 決算概要	補足-1
(2) 事業セグメント別売上高・営業損益	補足-2
(3) 地域別海外売上高	補足-3
(4) セグメント別設備投資（発注ベース）・投融資	補足-3
(5) 減価償却費・研究開発費	補足-4
(6) パソコン売上高・営業損益	補足-4
(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資	補足-4
(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益	補足-4
(9) 医用システム売上高・営業損益	補足-5
2012年度第3四半期連結決算概要	補足-6

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1) 2012年度第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間)の状況について

① 第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間)の業績全般の状況

売上高	4兆430億円	(△3,109億円)
営業損益	983億円	(+107億円)
継続事業税引前損益	910億円	(+643億円)
当期純損益(※)	545億円	(+457億円)

() 内 前年同期比較、△はマイナスを表示(以下、同じ)

(※) 「当社株主に帰属する四半期純損益」を当期純損益として表示しています(以下、同じ)。

第3四半期連結累計期間(2012年12月に終了した9か月間。以下、当期)の世界経済は、米国は緩やかながら底堅い回復を見せていますが、欧州各国の財政の先行きに対する根強い不安に加え、中国、インド等をはじめとする新興経済地域においても成長鈍化が見られ、全体としては弱い回復にとどまっています。また、国内経済も、当期末にかけて円高の緩和が見られましたが、世界経済の減速を受け引き続き厳しい環境にあり、先行きについても世界経済の不確実性が景気の下振れリスクとして懸念されます。

こうした状況下、当社グループの売上高は、火力・水力発電システム、海外の原子力事業を中心とする電力関連事業、昇降機事業、医用システム事業等社会インフラ部門が好調だったものの、市場環境の悪化や当期としては円高が継続したこと等によりデジタルプロダクツ部門、電子デバイス部門を中心に減収になったことに加え、液晶ディスプレイ事業の譲渡の影響もあり、全体として前年同期比3,109億円減少し4兆430億円になりました。

一方、当社グループの損益は、第3四半期における大幅な増益により、全体として大きく改善しました。まず、営業損益は、デジタルプロダクツ部門、家庭電器部門が減益になったものの、社会インフラ部門が第3四半期連結累計期間での過去最高益を達成したことに加え、電子デバイス部門も半導体において高付加価値製品の割合を拡大したこと等により増益になった結果、全体として前年同期比107億円増加し983億円になりました。また、継続事業税引前損益は営業損益の増益に加え、為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により大幅に増加した結果、前年同期比643億円増加の910億円になりました。この結果、当期純損益も大幅に増加し、前年同期比457億円増加の545億円になりました。

② 当期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	10,593	(△2,323 : 82%)	△156	(△50)
電子デバイス部門	9,440	(△1,065 : 90%)	557	(+118)
社会インフラ部門	16,870	(+1,287 : 108%)	647	(+298)
家庭電器部門	4,317	(△92 : 98%)	8	(△60)
その他部門	2,313	(△1,420 : 62%)	△76	(△192)
セグメント間消去	△3,103		3	
合計	40,430	(△3,109 : 93%)	983	(+107)

単位：億円、() 内 前年同期比較

- (注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
 ・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。
 ・ハードディスク装置、SSD等を、本決算短信において「ストレージ」と表記しています。

<デジタルプロダクツ部門>：減収、減益

流通・事務用機器事業が米国IBM社からの事業買収効果等により増収になったものの、テレビ等の映像事業は、国内市場のさらなる需要減や、北米・中国市場における販売不振もあり、大幅な減収になりました。また、パソコン事業は欧州及び国内において堅調に推移したものの、北米での需要減による販売台数の減少等により減収になりました。これらの結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が増収により増益になり、パソコン事業がコスト削減施策の徹底等により一定の利益水準を確保しましたが、テレビ等の映像事業が国内における液晶テレビのさらなる需要減等の影響を受け、部門全体としては前年同期比で減益になりました。

<電子デバイス部門>：減収、増益

セミコンダクター&ストレージ事業において、ハードディスク装置を中心にストレージが増収になりました。一方、半導体では、メモリが第3四半期では販売数量の増加等により増収になったものの、上期における価格下落、生産調整による減産等の影響により減収になり、ディスクリット、システムLSIも需要減により減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、メモリが上期における価格下落の影響等により前年同期比では減益になりましたが、第2四半期での生産調整による需給バランス等の改善、第3四半期での増益により一定の利益水準を確保しました。一方、システムLSIが高付加価値製品の割合の拡大や構造改革等を通じて黒字を確保し、ストレージも増収により増益になりました。この結果、部門全体としては増益になりました。

<社会インフラ部門>：増収、増益

火力・水力発電システムが国内外において引き続き好調であったことに加え、太陽光発電や海外での原子力事業の増収等、エネルギー関連を中心に電力・社会インフラシステム事業が伸長しました。さらに、昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収により、医用システム事業が国内、新興国での伸長によりそれぞれ増収になるなど、部門全体として増収になりました。

損益面では、円高の影響等はあったものの、国内外における火力・水力発電システムの好調や送変電、太陽光発電、海外での原子力事業の増益等、エネルギー関連を中心に伸長したことに加え、昇降機事業、医用システム事業も増収により増益になるなど、部門全体として増益になり、第3四半期連結累計期間における過去最高の営業利益を達成しました。

<家庭電器部門>：減収、減益

照明事業がLED照明を中心に増収になり、空調事業も海外において増収になったものの、洗濯機、冷蔵庫の販売が回復途上にあるため白物家電事業が前年同期比で減収になった結果、部門全体として減収になりました。

損益面では、LED照明が増収により増益になりましたが、白物家電事業の減収の影響を受け、部門全体としては減益になりました。

<その他部門>：減収、悪化

2012年3月に液晶ディスプレイ事業を営む子会社であった東芝モバイルディスプレイ(株)の全株式を譲渡したこと等により、部門全体として減収、悪化になりました。

(2) 2012年度第3四半期(2012年10月から同年12月まで)の状況について

① 第3四半期(2012年10月から12月まで)の業績全般の状況

売上高	<u>1兆3,571億円</u>	<u>(△843億円)</u>
営業損益	<u>293億円</u>	<u>(+207億円)</u>
継続事業税引前損益	<u>480億円</u>	<u>(+595億円)</u>
当期純損益	<u>293億円</u>	<u>(+408億円)</u>

() 内 前年同期比較

第3四半期(2012年10月から12月まで。以下、当四半期)の売上高は、家庭電器部門が増収になったものの、市場環境の悪化等によりデジタルプロダクツ部門を中心に減収になったことに加え、液晶ディスプレイ事業の譲渡の影響もあり、全体として前年同期比843億円減少し1兆3,571億円になりました。一方、営業損益は、電子デバイス部門の大幅な増益に加え、社会インフラ部門等も増益になり、全体として前年同期比207億円増加し293億円になりました。継続事業税引前損益は為替決済差損益の改善、資産軽量化の効果等により大幅に増加し、前年同期比595億円増加の480億円になりました。この結果、当期純損益も大幅に増加し、前年同期比408億円増加の293億円になりました。

② 当四半期のセグメント別の状況

セグメント	売上高		営業損益	
デジタルプロダクツ部門	<u>3,741</u>	<u>(△561 : 87%)</u>	<u>△125</u>	<u>(+25)</u>
電子デバイス部門	<u>3,273</u>	<u>(△22 : 99%)</u>	<u>281</u>	<u>(+201)</u>
社会インフラ部門	<u>5,417</u>	<u>(△53 : 99%)</u>	<u>155</u>	<u>(+42)</u>
家庭電器部門	<u>1,399</u>	<u>(+56 : 104%)</u>	<u>△13</u>	<u>(△22)</u>
その他部門	725	<u>(△450 : 62%)</u>	<u>△13</u>	<u>(△46)</u>
セグメント間消去	<u>△984</u>		<u>8</u>	
合計	<u>13,571</u>	<u>(△843 : 94%)</u>	<u>293</u>	<u>(+207)</u>

単位：億円、() 内 前年同期比較

<デジタルプロダクツ部門>：減収、改善

流通・事務用機器事業が米国IBM社からの事業買収効果等により増収になったものの、テレビ等の映像事業は、国内及び欧米市場における販売不振により大幅な減収になり、パソコン事業も北米における販売不振等により減収になりました。この結果、部門全体としては減収になりました。

損益面では、流通・事務用機器事業が増益になり、パソコン事業もコスト削減施策の徹底等により一定の利益水準を確保したことにより、部門全体として前年同期に比べ改善しました。

<電子デバイス部門>：売上高横ばい、大幅増益

セミコンダクター&ストレージ事業において、システムLSI、ストレージが需要減により減収になったものの、メモリが販売数量の増加により増収になったこと等により、部門全体として売上高はほぼ横ばいになりました。

損益面では、メモリが高付加価値製品の割合を拡大したこと等により増益になり、ストレージも一定の利益水準を確保したこと等により、部門全体としては前年同期比で大幅な増益になりました。

<社会インフラ部門>：売上高横ばい、増益

昇降機事業が海外売上高の伸長と事業買収によりそれぞれ増収になり、医用システム事業も直販・サービス分野において好調だったものの、国内での原子力事業等が減収になった結果、部門全体として売上高はほぼ横ばいになりました。

損益面では、火力・水力発電システムが高い利益水準を確保したことに加え、送変電、太陽光発電の好調、昇降機事業、医用システム事業の増収による増益等により、部門全体としては増益になりました。

<家庭電器部門>：増収、減益

白物家電事業が洗濯機を中心に、照明事業がLED照明を中心にそれぞれ増収になった結果、部門全体として増収になりました。

損益面では、白物家電事業におけるエアコンの販売減少等の影響を受け、部門全体としては減益になりました。

<その他部門>：減収、悪化

(注)・四半期連結財務諸表は、米国会計基準に準拠して作成しています。但し、当社グループの営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。

・モバイル放送網及び携帯電話事業は、Accounting Standards Codification (以下「ASC」といいます。) 205-20「財務諸表の表示-非継続事業」に従い、連結損益計算書上非継続事業として取り扱われるため、売上高、営業損益、継続事業税引前損益にはこれらの事業に係る経営成績は含まれていません。当社グループの四半期純損益は、継続事業税引前損益にこれらの事業に係る経営成績を加減して算出されています。

・2011年7月に行ったランディス・ギア社の買収について、ASC 805「企業結合」に基づき、取得金額の資産及び負債への配分を完了しました。これに伴い、2011年度の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。

・なお、本決算短信に記載の定性的情報は、特記のない限り前年同期との比較で記載しています。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

- ・総資産は、2012年3月末に比べ2,620億円増加し、6兆147億円になりました。
- ・株主資本は、当期純利益の大幅な増加に加え、為替が円安傾向に推移したこと等によりその他の包括損益累計額が増加したため、2012年3月末に比べ757億円増加し、9,392億円になりました。
- ・借入金・社債残高は、社会インフラ部門の受注増加に伴う資金需要の増加、将来の成長のための戦略的投資等により、2012年3月末に比べ3,034億円増加し、1兆5,392億円になりました。
- ・この結果、2012年12月末の株主資本比率は2012年3月末に比べ0.6ポイント改善し、15.6%になりました。D/Eレシオ(有利子負債/株主資本)は2012年3月末に比べ21ポイント増加し、164%になりました。
- ・フリー・キャッシュ・フローは△2,589億円(前年同期比±193億円)となりました。これは当期純損益が大幅に増加したものの、運転資金が前年同期と比べ増加したこと等により営業キャッシュ・フローが減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、前回予想（2012年10月31日公表）から変更していません。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）
該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当社グループは、税金費用について当四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前損益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

* (注意事項)

本決算短信に記載されている事項には、当社グループの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定及び所信に基づく当社の予測です。当社グループはグローバル企業として市場環境が大きく異なる国や地域で広く事業活動を行っているため、実際の業績は、これに起因する多様なリスクや不確実性により、当社の予測とは大きく異なる可能性がありますので、ご承知おきください。なお、リスクのうち主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

- ・地震、台風等の大規模災害
- ・国内外における訴訟その他争訟
- ・当社グループが他社と提携して推進する事業の成否
- ・新規事業、研究開発の成否
- ・国内外の政治・経済の状況、各種規制等
- ・主要市場における製品需給の急激な変動及び価格競争の激化
- ・生産設備等に対する多額の資本的支出と市場の急激な変動
- ・金利為替等の金融市場環境の変化

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

比較連結貸借対照表

第3四半期連結会計期間末

(単位：百万円)

摘要	2012年度第3四半期末 (2012年12月31日現在) (A)	2011年度末 (2012年3月31日現在) (B)	(A) - (B)
(資産の部)			
流動資産	<u>3,169,426</u>	<u>3,009,513</u>	<u>159,913</u>
現金及び現金同等物	217,905	214,305	3,600
受取手形及び売掛金	<u>1,187,220</u>	<u>1,307,634</u>	<u>△120,414</u>
棚卸資産	<u>1,134,512</u>	884,187	<u>250,325</u>
その他の流動資産	<u>629,789</u>	<u>603,387</u>	<u>26,402</u>
長期受取債権	30,353	49,164	△18,811
投資等	635,661	<u>652,061</u>	<u>△16,400</u>
有形固定資産	<u>851,513</u>	<u>851,365</u>	<u>148</u>
その他の資産	<u>1,327,788</u>	<u>1,190,634</u>	<u>137,154</u>
資産計	<u>6,014,741</u>	<u>5,752,737</u>	<u>262,004</u>
(負債・資本の部)			
流動負債	<u>2,762,357</u>	<u>2,669,562</u>	<u>92,795</u>
短期借入金	598,652	326,141	272,511
支払手形及び買掛金	<u>1,136,348</u>	<u>1,293,028</u>	<u>△156,680</u>
その他の流動負債	<u>1,027,357</u>	<u>1,050,393</u>	<u>△23,036</u>
未払退職及び年金費用	759,736	779,414	△19,678
長期借入金及びその他の固定負債	<u>1,108,761</u>	<u>1,073,550</u>	<u>35,211</u>
資本	<u>1,383,887</u>	<u>1,230,211</u>	<u>153,676</u>
株主資本	<u>939,200</u>	<u>863,481</u>	<u>75,719</u>
資本金	439,901	439,901	0
資本剰余金	<u>399,100</u>	<u>401,125</u>	<u>△2,025</u>
利益剰余金	<u>612,575</u>	<u>591,932</u>	<u>20,643</u>
その他の包括損益累計額	<u>△510,853</u>	<u>△567,979</u>	<u>57,126</u>
自己株式	△1,523	△1,498	△25
非支配持分	<u>444,687</u>	<u>366,730</u>	<u>77,957</u>
負債・資本計	<u>6,014,741</u>	<u>5,752,737</u>	<u>262,004</u>

その他の包括損益累計額内訳

未実現有価証券評価損益	59,071	57,093	1,978
外貨換算調整額	<u>△243,212</u>	<u>△286,262</u>	<u>43,050</u>
年金負債調整額	△322,572	△338,348	15,776
未実現デリバティブ評価損益	△4,140	△462	△3,678
借入金・社債残高	1,539,222	1,235,761	303,461

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括損益計算書

比較連結損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	4,042,960	4,353,868	△310,908	93%
売上原価	3,060,491	3,334,927	△274,436	92
売上総利益	982,469	1,018,941	△36,472	96
%	24.3	23.4	0.9	
販売費及び一般管理費	884,204	931,311	△47,107	95
営業損益	98,265	87,630	10,635	112
%	2.4	2.0	0.4	
営業外収益	87,115	51,249	35,866	170
受取利子	2,995	3,373	△378	89
受取配当金	4,779	3,740	1,039	128
雑収入	79,341	44,136	35,205	180
営業外費用	94,337	112,226	△17,889	84
支払利子	24,273	22,276	1,997	109
雑損失	70,064	89,950	△19,886	78
営業外損益	△7,222	△60,977	53,755	—
継続事業税引前四半期純損益	91,043	26,653	64,390	342
%	2.3	0.6	1.7	
法人税等	27,677	12,513	15,164	221
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	63,366	14,140	49,226	448
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	0	△643	643	—
非支配持分控除前四半期純損益	63,366	13,497	49,869	469
非支配持分帰属損益(控除)	8,845	4,665	4,180	190
当社株主に帰属する四半期純損益	54,521	8,832	45,689	617
%	1.3	0.2	1.1	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度第3四半期 (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度第3四半期 (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	<u>1,357,050</u>	<u>1,441,386</u>	<u>△84,336</u>	94%
売上原価	<u>1,031,773</u>	<u>1,123,812</u>	<u>△92,039</u>	<u>92</u>
売上総利益	<u>325,277</u>	<u>317,574</u>	<u>7,703</u>	<u>102</u>
%	<u>24.0</u>	<u>22.0</u>	<u>2.0</u>	
販売費及び一般管理費	<u>295,987</u>	<u>308,906</u>	<u>△12,919</u>	96
営業損益	<u>29,290</u>	<u>8,668</u>	<u>20,622</u>	<u>338</u>
%	<u>2.2</u>	<u>0.6</u>	<u>1.6</u>	
営業外収益	<u>45,732</u>	<u>14,736</u>	<u>30,996</u>	<u>310</u>
受取利子	<u>583</u>	<u>1,119</u>	<u>△536</u>	<u>52</u>
受取配当金	2,741	1,014	1,727	270
雑収入	<u>42,408</u>	<u>12,603</u>	<u>29,805</u>	<u>336</u>
営業外費用	<u>26,993</u>	<u>34,948</u>	<u>△7,955</u>	<u>77</u>
支払利子	<u>7,779</u>	7,934	<u>△155</u>	98
雑損失	<u>19,214</u>	<u>27,014</u>	<u>△7,800</u>	<u>71</u>
営業外損益	<u>18,739</u>	<u>△20,212</u>	<u>38,951</u>	—
継続事業税引前四半期純損益	<u>48,029</u>	<u>△11,544</u>	<u>59,573</u>	—
%	<u>3.5</u>	<u>△0.8</u>	<u>4.3</u>	
法人税等	<u>14,601</u>	<u>△1,553</u>	<u>16,154</u>	—
非支配持分控除前継続事業四半期純損益	<u>33,428</u>	<u>△9,991</u>	<u>43,419</u>	—
非支配持分控除前非継続事業四半期純損益	<u>0</u>	<u>△302</u>	<u>302</u>	—
非支配持分控除前四半期純損益	<u>33,428</u>	<u>△10,293</u>	<u>43,721</u>	—
非支配持分帰属損益 (控除)	<u>4,104</u>	<u>1,212</u>	<u>2,892</u>	<u>339</u>
当社株主に帰属する四半期純損益	<u>29,324</u>	<u>△11,505</u>	<u>40,829</u>	—
%	<u>2.2</u>	<u>△0.8</u>	<u>3.0</u>	

比較連結包括損益計算書

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>63,366</u>	<u>13,497</u>	<u>49,869</u>	<u>469%</u>
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	4,485	△19,946	24,431	—
外貨換算調整額	<u>64,178</u>	<u>△74,713</u>	<u>138,891</u>	—
年金負債調整額	15,451	13,329	2,122	116
未実現デリバティブ評価損益	△3,872	172	△4,044	—
その他の包括損益合計	<u>80,242</u>	<u>△81,158</u>	<u>161,400</u>	—
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>143,608</u>	<u>△67,661</u>	<u>211,269</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	<u>31,961</u>	<u>△13,908</u>	<u>45,869</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>111,647</u>	<u>△53,753</u>	<u>165,400</u>	—

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要	2012年度第3四半期 (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度第3四半期 (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)	(A) / (B)
非支配持分控除前四半期純損益	<u>33,428</u>	<u>△10,293</u>	<u>43,721</u>	—%
その他の包括損益 (税効果控除後)				
未実現有価証券評価損益	15,604	5,790	9,814	269
外貨換算調整額	<u>121,215</u>	<u>5,023</u>	<u>116,192</u>	—
年金負債調整額	4,098	4,626	△528	89
未実現デリバティブ評価損益	△3,382	831	△4,213	—
その他の包括損益合計	<u>137,535</u>	<u>16,270</u>	<u>121,265</u>	<u>845</u>
非支配持分控除前四半期包括損益	<u>170,963</u>	<u>5,977</u>	<u>164,986</u>	—
非支配持分帰属四半期包括損益 (控除)	<u>39,006</u>	<u>3,813</u>	<u>35,193</u>	—
当社株主に帰属する四半期包括損益	<u>131,957</u>	<u>2,164</u>	<u>129,793</u>	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

比較連結キャッシュ・フロー計算書

第3四半期連結累計期間(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位:百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算 (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (A)	2011年度9ヶ月通算 (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (B)	(A) - (B)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 非支配持分控除前四半期純損益	63,366	13,497	49,869
減価償却費	159,866	179,802	△19,936
持分法による投資損益(受取配当金相殺後)	△6,262	△6,341	79
受取債権の増減	162,927	64,926	98,001
棚卸資産の増減	△216,573	△140,954	△75,619
支払債務の増減	△200,413	11,908	△212,321
その他	△70,256	△104,948	34,692
2. 営業活動によるキャッシュ・フローへの調整	△170,711	4,393	△175,104
営業活動によるキャッシュ・フロー	△107,345	17,890	△125,235
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産及び投資有価証券の売却収入	68,559	73,803	△5,244
2. 有形固定資産の購入	△204,157	△213,121	8,964
3. 無形資産の購入	△20,978	△29,302	8,324
4. 投資有価証券の購入	△4,448	△4,970	522
5. 関連会社に対する投資等の増減	19,761	16,725	3,036
6. その他	△10,288	△139,191	128,903
投資活動によるキャッシュ・フロー	△151,551	△296,056	144,505
I + II フリー・キャッシュ・フロー	△258,896	△278,166	19,270
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 長期借入金の借入	159,208	41,695	117,513
2. 長期借入金の返済	△149,181	△134,513	△14,668
3. 短期借入金の増減	280,062	391,935	△111,873
4. 配当金の支払	△37,834	△34,496	△3,338
5. その他	1,878	458	1,420
財務活動によるキャッシュ・フロー	254,133	265,079	△10,946
IV 為替変動の現金及び現金同等物への影響額	8,363	△12,352	20,715
V 現金及び現金同等物純増減額	3,600	△25,439	29,039
VI 現金及び現金同等物期首残高	214,305	258,840	△44,535
VII 現金及び現金同等物期末残高	217,905	233,401	△15,496

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

セグメント情報

(事業の種類別セグメント)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2012年度9ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度9ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>1,059,264</u> (24)	<u>1,291,581</u> (28)	<u>△232,317</u> (△4)	82%
	電子デバイス	<u>943,976</u> (22)	<u>1,050,524</u> (22)	<u>△106,548</u> (-)	90
	社会インフラ	<u>1,687,018</u> (39)	<u>1,558,349</u> (33)	<u>128,669</u> (6)	108
	家庭電器	431,749 (10)	440,908 (9)	△9,159 (1)	98
	その他	<u>231,273</u> (5)	<u>373,245</u> (8)	<u>△141,972</u> (△3)	62
	計	<u>4,353,280</u> (100)	<u>4,714,607</u> (100)	<u>△361,327</u>	92
	消去	<u>△310,320</u>	<u>△360,739</u>	<u>50,419</u>	-
連結	<u>4,042,960</u>	<u>4,353,868</u>	<u>△310,908</u>	93	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△15,588</u>	<u>△10,596</u>	<u>△4,992</u>	-
	電子デバイス	<u>55,678</u>	<u>43,927</u>	<u>11,751</u>	127
	社会インフラ	<u>64,698</u>	<u>34,877</u>	<u>29,821</u>	186
	家庭電器	774	6,819	△6,045	11
	その他	<u>△7,606</u>	<u>11,527</u>	<u>△19,133</u>	-
	計	<u>97,956</u>	<u>86,554</u>	<u>11,402</u>	113
	消去	309	1,076	△767	-
連結	<u>98,265</u>	<u>87,630</u>	<u>10,635</u>	112	

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位: 百万円)

摘要		2012年度第3四半期(A) (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度第3四半期(B) (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	デジタルプロダクツ	<u>374,062</u> (26)	<u>430,159</u> (28)	<u>△56,097</u> (△2)	87%
	電子デバイス	<u>327,320</u> (22)	<u>329,523</u> (21)	<u>△2,203</u> (1)	99
	社会インフラ	<u>541,719</u> (37)	<u>547,089</u> (35)	<u>△5,370</u> (2)	99
	家庭電器	<u>139,957</u> (10)	<u>134,341</u> (9)	<u>5,616</u> (1)	104
	その他	<u>72,451</u> (5)	<u>117,382</u> (7)	<u>△44,931</u> (△2)	62
	計	<u>1,455,509</u> (100)	<u>1,558,494</u> (100)	<u>△102,985</u>	93
	消去	<u>△98,459</u>	<u>△117,108</u>	<u>18,649</u>	—
連結	<u>1,357,050</u>	<u>1,441,386</u>	<u>△84,336</u>	94	
営業損益	デジタルプロダクツ	<u>△12,434</u>	<u>△14,963</u>	<u>2,529</u>	—
	電子デバイス	<u>28,048</u>	<u>7,985</u>	<u>20,063</u>	351
	社会インフラ	<u>15,517</u>	<u>11,267</u>	<u>4,250</u>	138
	家庭電器	<u>△1,311</u>	<u>889</u>	<u>△2,200</u>	—
	その他	<u>△1,336</u>	<u>3,317</u>	<u>△4,653</u>	—
	計	<u>28,484</u>	<u>8,495</u>	<u>19,989</u>	335
	消去	<u>806</u>	<u>173</u>	<u>633</u>	—
連結	<u>29,290</u>	<u>8,668</u>	<u>20,622</u>	338	

- (注) 1. 各部門の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しています。
2. 営業損益は、売上高から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除して算出したものであり、経営資源の配分の決定及び業績の検討のため、定期的に評価を行う対象となる損益を示しています。事業構造改善費用及び固定資産売却損益等は、当社グループの営業損益には含まれていません。
3. 過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。
4. 2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。

セグメント情報

(海外売上高)

1. 第3四半期連結累計期間 (12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位：百万円)

摘要	2012年度9ヶ月通算(A) (2012年4月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度9ヶ月通算(B) (2011年4月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>772,978</u> (19)	<u>879,889</u> (20)	<u>△106,911</u> (△1)	<u>88%</u>
北米	<u>752,418</u> (19)	<u>823,584</u> (19)	<u>△71,166</u> (-)	91
欧州	<u>507,112</u> (12)	<u>533,815</u> (12)	<u>△26,703</u> (-)	95
その他	226,740 (6)	215,088 (5)	11,652 (1)	105
海外売上高	<u>2,259,248</u> (56)	<u>2,452,376</u> (56)	<u>△193,128</u> (-)	<u>92</u>
連結売上高	<u>4,042,960</u> (100)	<u>4,353,868</u> (100)	<u>△310,908</u>	93

2. 第3四半期連結会計期間 (12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円)

摘要	2012年度第3四半期(A) (2012年10月1日～ 2012年12月31日) (構成比%)	2011年度第3四半期(B) (2011年10月1日～ 2011年12月31日) (構成比%)	(A) - (B)	(A) / (B)
アジア	<u>250,657</u> (19)	<u>270,820</u> (19)	<u>△20,163</u> (-)	93%
北米	<u>283,033</u> (21)	<u>283,190</u> (20)	<u>△157</u> (1)	<u>100</u>
欧州	<u>181,710</u> (13)	<u>194,559</u> (13)	<u>△12,849</u> (-)	93
その他	73,269 (5)	73,273 (5)	△4 (-)	100
海外売上高	<u>788,669</u> (58)	<u>821,842</u> (57)	<u>△33,173</u> (1)	96
連結売上高	<u>1,357,050</u> (100)	<u>1,441,386</u> (100)	<u>△84,336</u>	94

(注) 海外売上高は、顧客の所在地に基づいています。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項なし

*免責条項

この資料には、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。
それらにつきましては、各資料の作成時点においての経営環境や事業方針などの一定の前提に基づいて作成しております。従って、実際の業績は、様々な要素により、これらの業績見通しとは異なる結果になりうることをご承知おきください。

6. 補足資料

2013年1月31日

2012年度第3四半期連結決算 補足資料(1) 決算概要

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高		<u>46,696</u>	<u>43,539</u>	<u>40,430</u>	<u>63,985</u>	<u>61,003</u>	61,000	61,000
	前年同期比	105%	93%	93%	102%	<u>95%</u>	<u>100%</u>	<u>100%</u>
営業損益		<u>1,423</u>	<u>876</u>	<u>983</u>	<u>2,403</u>	<u>2,027</u>	2,600	2,600
継続事業税引前損益		<u>880</u>	<u>267</u>	<u>910</u>	<u>1,955</u>	<u>1,456</u>	1,900	1,900
当社株主に帰属する当期純損益		<u>402</u>	<u>88</u>	<u>545</u>	<u>1,378</u>	<u>701</u>	1,100	1,100
1株当たり当社株主に 帰属する当期純損益	基本的	<u>9.49円</u>	<u>2.09円</u>	<u>12.87円</u>	<u>32.55円</u>	<u>16.54円</u>	25.97円	25.97円
	希薄化後	<u>9.11円</u>	<u>2.05円</u>	<u>12.87円</u>	<u>31.25円</u>	<u>16.32円</u>	25.97円	25.97円
為替換算レート	(円/ドル)	87	79	80	86	79	76	85
	(円/ユーロ)	114	112	102	113	110	102	110

(注) ・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度9ヶ月累計及び通期の数値を一部溯及的に組み替えて表示しています。2011年度通期については、営業損益を2,066億円から2,027億円に、継続事業税引前損益を1,524億円から1,456億円に、当社株主に帰属する当期純損益を737億円から701億円にそれぞれ修正しています。

また、その他指標も修正しています。

- ・2012年度10月公表の為替換算レートは、下期の見込レートです。
- ・2012年度今回見直しの為替換算レートは、第4四半期の見込レートです。

(2) 事業セグメント別売上高・営業損益

(単位：億円)

		9ヶ月累計			通期			
		2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	売上高	<u>15,080</u>	<u>12,916</u>	<u>10,593</u>	<u>19,131</u>	<u>16,610</u>	15,400	15,400
	営業損益	<u>239</u>	<u>-106</u>	<u>-156</u>	<u>299</u>	<u>-272</u>	50	50
	(%)	<u>1.6%</u>	<u>-0.8%</u>	<u>-1.5%</u>	<u>1.6%</u>	<u>-1.6%</u>	0.3%	0.3%
電子デバイス	売上高	<u>11,596</u>	<u>10,505</u>	<u>9,440</u>	<u>15,483</u>	<u>14,369</u>	13,200	13,200
	営業損益	<u>667</u>	<u>439</u>	<u>557</u>	<u>611</u>	<u>754</u>	800	800
	(%)	<u>5.8%</u>	<u>4.2%</u>	<u>5.9%</u>	<u>3.9%</u>	<u>5.2%</u>	6.1%	6.1%
社会インフラ	売上高	<u>15,038</u>	<u>15,583</u>	<u>16,870</u>	<u>22,779</u>	<u>24,128</u>	27,100	27,100
	営業損益	<u>391</u>	<u>349</u>	<u>647</u>	<u>1,286</u>	<u>1,291</u>	1,800	1,800
	(%)	<u>2.6%</u>	<u>2.2%</u>	<u>3.8%</u>	5.6%	<u>5.4%</u>	6.6%	6.6%
家庭電器	売上高	4,463	4,409	4,317	<u>5,998</u>	<u>5,768</u>	6,500	6,500
	営業損益	<u>41</u>	<u>68</u>	<u>8</u>	<u>88</u>	57	100	100
	(%)	0.9%	1.5%	<u>0.2%</u>	1.5%	1.0%	1.5%	1.5%
その他	売上高	4,101	<u>3,733</u>	2,313	5,446	<u>5,063</u>	3,300	3,300
	営業損益	<u>73</u>	<u>116</u>	<u>-76</u>	<u>108</u>	<u>177</u>	-100	-100
	(%)	<u>1.8%</u>	<u>3.1%</u>	<u>-3.3%</u>	<u>2.0%</u>	<u>3.5%</u>	-3.0%	-3.0%
小計	売上高	<u>50,278</u>	<u>47,146</u>	<u>43,533</u>	<u>68,837</u>	<u>65,938</u>	65,500	65,500
	営業損益	<u>1,411</u>	<u>866</u>	<u>980</u>	<u>2,392</u>	<u>2,007</u>	2,650	2,650
消去	売上高	-3,582	<u>-3,607</u>	<u>-3,103</u>	-4,852	<u>-4,935</u>	-4,500	-4,500
	営業損益	12	<u>10</u>	<u>3</u>	11	<u>20</u>	-50	-50
合計	売上高	<u>46,696</u>	<u>43,539</u>	<u>40,430</u>	<u>63,985</u>	<u>61,003</u>	61,000	61,000
	営業損益	<u>1,423</u>	<u>876</u>	<u>983</u>	<u>2,403</u>	<u>2,027</u>	2,600	2,600
	(%)	<u>3.0%</u>	<u>2.0%</u>	<u>2.4%</u>	<u>3.8%</u>	<u>3.3%</u>	4.3%	4.3%

(注) ・過年度の液晶ディスプレイ事業の業績を電子デバイス部門からその他部門に組み替えて表示しています。

・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度9ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

・2012年10月に行ったデジタルプロダクツ部門から社会インフラ部門へのサーバ関連事業の移管に伴い、セグメント情報の数値を組み替えて表示しています。

(3) 地域別海外売上高

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期	
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度
アジア	9,588	8,799	7,730	12,807	11,796
構成比	36%	36%	34%	36%	35%
北米	8,622	8,236	7,524	11,579	11,230
構成比	33%	33%	33%	33%	34%
欧州	6,456	5,338	5,071	8,170	7,294
構成比	24%	22%	23%	23%	22%
その他	1,774	2,151	2,267	2,911	2,928
構成比	7%	9%	10%	8%	9%
合計	26,440	24,524	22,592	35,467	33,248
海外売上高比率	57%	56%	56%	55%	55%

(4) セグメント別設備投資(発注ベース)・投融資

(単位: 億円)

	通期			
	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
デジタルプロダクツ	135	128	180	180
前年同期比	114%	95%	140%	140%
電子デバイス	1,910	1,476	1,400	1,400
前年同期比	212%	77%	95%	95%
社会インフラ	671	687	800	800
前年同期比	82%	102%	117%	117%
家庭電器	139	185	200	200
前年同期比	137%	133%	108%	108%
その他	485	258	420	420
前年同期比	304%	53%	163%	163%
設備投資合計	3,340	2,734	3,000	3,000
前年同期比	159%	82%	110%	110%
投融資合計	270	1,645	-	-
前年同期比	69%	609%	-	-
設備投資・投融資合計	3,610	4,379	-	-
前年同期比	145%	121%	-	-

- (注) ・設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。
- ・当期を含めた3年間の累計(2012年度から2014年度)で、設備投資・投融資の合計は1兆3,700億円を計画しています。

(5) 減価償却費・研究開発費

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
減価償却費	1,882	1,797	1,599	2,588	2,496	2,200	2,200
前年同期比	85%	96%	89%	87%	96%	88%	88%
研究開発費	2,333	2,313	2,159	3,197	3,199	3,400	3,400
前年同期比	99%	99%	93%	103%	100%	106%	106%

(注) 2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度9ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(6) パソコン売上高・営業損益

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高	7,180	6,187	5,213	9,174	8,229	7,380	7,380
前年同期比	111%	86%	84%	103%	90%	90%	90%
営業損益	62	104	92	101	114	100	100

(7) セミコンダクター&ストレージ売上高・営業損益・設備投資

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期				
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し	
売上高	ディスクリット	1,486	1,305	1,119	1,962	1,682	1,550	1,550
	システムLSI	2,535	2,002	1,641	3,352	2,625	2,400	2,400
	メモリ	4,452	3,933	3,560	6,081	5,495	4,600	4,600
	セミコンダクター計	8,473	7,240	6,320	11,395	9,802	8,550	8,550
	ストレージ	2,629	2,738	2,912	3,387	3,959	4,200	4,200
営業損益	585	413	588	490	727	820	820	
設備投資(発注ベース)	-	-	-	1,890	1,460	1,400	1,400	

(注) 設備投資の額には持分法適用会社であるフラッシュフォワード合同会社等における当社分の設備投資の額が含まれています。

(8) 電力・社会インフラシステム売上高・営業損益

(単位: 億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高	10,666	11,084	12,018	16,489	17,441	19,350	19,350
前年同期比	98%	104%	108%	101%	106%	111%	111%
営業損益	-	-	-	884	950	1,270	1,270

(注) ・上記の数字は、社内カンパニーの「電力システム社(ウェスティングハウス社グループを含む)」と「社会インフラシステム社」を合算したものです。

・2011年7月に買収したランディス・ギア社に関する取得金額の資産及び負債への配分完了に伴い、2011年度9ヶ月累計及び通期の数値を一部遡及的に組み替えて表示しています。

(9) 医用システム売上高・営業損益

(単位：億円)

	9ヶ月累計			通期			
	2010年度	2011年度	2012年度	2010年度	2011年度	2012年度 10月公表	2012年度 今回見直し
売上高	2,335	<u>2,335</u>	2,515	<u>3,375</u>	3,508	3,920	3,920
前年同期比	<u>99%</u>	<u>100%</u>	<u>108%</u>	97%	104%	112%	112%
営業損益	—	—	—	<u>197</u>	<u>172</u>	260	260

2013年 1 月 31 日

株式会社 東芝

2012年度第 3 四半期連結決算概要

1. 第 3 四半期連結累計期間業績 (12月31日に終了した 9 ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度 9 ヶ月通算 (A)	2011年度 9 ヶ月通算 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	40,430	43,539	△3,109	93%
営業損益	983	876	107	112%
継続事業税引前四半期純損益	910	267	643	342%
当社株主に帰属する四半期純損益	545	88	457	617%
基本的 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	12円87銭	2円09銭	10円78銭	—
希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	12円87銭	2円05銭	10円82銭	—

2. 第 3 四半期連結会計期間業績 (12月31日に終了した 3 ヶ月間)

(単位: 億円)

摘要	2012年度第 3 四半期 (A)	2011年度第 3 四半期 (B)	前年同期比較	
			(A) - (B)	(A) / (B)
売上高	13,571	14,414	△843	94%
営業損益	293	86	207	338%
継続事業税引前四半期純損益	480	△115	595	—
当社株主に帰属する四半期純損益	293	△115	408	—
基本的 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	6円92銭	△2円72銭	9円64銭	—
希薄化後 1 株当たり当社株主に帰属する四半期純損益	6円92銭	△2円72銭	9円64銭	—

(注) 1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しています。

2. 連結子会社数は588社となっています。